



IFS Cloud

インダストリー・革新・選択

IFS Cloud

「サービスの瞬間」に 最高の価値を 創造するために

- ひとつの製品
- 深い業界知識
- 組み込まれた革新
- 妥協のない選択
- 素晴らしい経験

私たちのミッション

IFS は、IFS Cloud を構築することで、貴社が持続可能な成功のために最も重要な1つの課題に対処できるようにしました。それは、今後のビジネスを形作るものであり、業種や地域を問わず同じものです。今日のビジネスの真の差別化を図るにはどうすればよいでしょうか。競争優位に立つためには、何が必要でしょうか？

常に製品の機能と価格は重要ではありますが、デジタルコマースの爆発的な増加に伴い、これらは急速にコモディティ化しつつあります。コモディティ化とは、企業が競合するものであって、顧客の心の中でブランドを際立たせるものではありません。

それでは、何が必要なのでしょうか？この問いに対する答えはシンプルです。しかし、それを実現するのは困難です。顧客のロイヤルティを確保し、固定客を増やすために、顧客を喜ばせる能力を開発することが重要です。

私たちはこれを「サービスの瞬間」と呼んでいます。貴社のビジネスで起きていることすべてが一体となる瞬間です。何百もの意思決定が行われると、何千ものプロセスとスタッフが連携して、企業の最高の状態を実現することができます。それが、貴社にとっての最高の「サービスの瞬間」です。

素晴らしいサービスがお客様とつながることで、顧客のロイヤルティが生まれます。そしてロイヤルティは利幅に影響を与えます。IFS Cloud は、貴社がビジネスモデルを再考し、製品ではなくサービスと成果に集中できるように支援するものです。貴社のお客様、従業員、資産をビジネスの変革に合わせて統合できるように設計されています。

IFS Cloud は、完璧な「サービスの瞬間」を実現するために構築されました。IFS Cloud を使用することで、デジタルトランスフォーメーションへの道がより容易になります。データを分離し、意思決定の遅れを招くような製品のサイロを排除します。クラウドとオンプレミスのどちらでも導入形態を選択することができます。また、すぐに利用できるデジタルイノベーションが組み込まれています。

IFS は、IFS Cloud を通して、イノベーションの推進、素早い投資対効果の実現、ビジネスの変革など、貴社にとって最も重要な価値を提供することをお約束します。

貴社の将来に必要なものを提供するソリューション

それが IFS Cloud です。

IFS

最高製品責任者 クリスチャン・ペダーセン

1つのプラットフォームで 業界トップクラスの機能を

IFS Cloud は、ひとつのプラットフォームで、業界トップクラスのサービスマネジメント、ERP、設備資産管理 (EAM) のソリューションを提供します。

IFS Cloud は、貴社ビジネスと市場のニーズを満たすように設計されています。共通のプラットフォームから、業種および機能上のニーズに合わせてカスタマイズされたソリューションと共に、IFS のあらゆる機能を提供します。

一貫したユーザーエクスペリエンスとソリューションがすぐに使える状態で提供されるため、IFS の製品は使いやすくカスタマイズが容易です。また貴社保有のソフトウェアを拡張し、IFS Cloud と容易に連携することもできます。

現在の貴社のニーズに最適なソリューションから開始し、要件の変化や拡大に応じて新しい機能を追加できます。新しい製品を購入して、統合やサポートをする必要はありません。

導入形態を問わず、同じ製品、優れた選択肢を提供

お客様に最新の機能とイノベーションを提供し、エクスペリエンスを向上し続けるために、常に IFS の新製品が組み込まれています。つまり、IFS のクラウド環境またはお客様のデータセンターで当社のソフトウェアを実行している限り、当社のソリューションと機能から最大限の価値を引き出すことができます。

ソリューションの提供方法やアップデートに関して、柔軟に対応しています。3つの方法で導入、実行し、IFS Cloud ソフトウェアを異なる運用モデルで利用することができます。いずれの方法を選択しても、ソリューションの機能に違いはありません。まったく同じ機能を利用できます。

また、IFS Cloud は、必要に応じてこれらの運用モデルを別のモデルに変更できるように設計されています。つまり、ユーザーはデータレジデンシーの選択に縛られることが無いので、将来のデータレジデンシーやプライバシーに関する規制の変更に対応することができます。



クラウド

IFS のクラウド環境でホストされます。お客様はサービスに接続し、利用するのみです。他の管理は IFS が行います。



リモート

パッケージ化された IFS Cloud ソフトウェアを提供します。クラウドもしくはオンプレミスに関わらず、サポートしているプラットフォーム上に展開し、運用できます。



自己管理型

コンテナやデータベーススクリプトなどのソフトウェア成果物を提供します。クラウドまたはオンプレミスで、お客様自身でインストールし、運用できます。

すぐに使えるソリューション



フィールドサービス管理

IFS サーマネジメントは、サービス業務の計画、追跡管理、最適化を可能にする強力なソリューションです。

複雑な設備資産管理、スケジュールの最適化、モビリティなどの主要なサービス管理機能と、サプライチェーン管理 (SCM)、人材管理、グローバル会計管理などのエンタープライズクラスの ERP 機能を組み合わせることにより、単一のプラットフォーム内で収益性の高いサービス中心のビジネスモデルを実現し、収益を最大化します。

IFS は、ガートナー社の 2020 年の「フィールドサービス管理分野のマジック・クアドラント*」において、5 度目の「リーダー」に選出されました。



ERP

IFS ERP(エンタープライズ・リソース・プランニング)は、変化の速いデジタル化されたサービス主導型の世界で競争優位に立つための支援を提供します。

会計管理、人材管理、顧客関係管理 (CRM)、サプライチェーン管理 (SCM) など、業界最高レベルの機能を備えた個別の要件を満たすソリューションを提供します。組立生産、プロセス生産、ハイブリッド生産、および複雑なプロジェクト管理とサービス管理のための強力な機能を幅広い業界に向けて提供します。

IFS は、ガートナー社の 2020 年の「製品中心の企業のためのクラウド ERP 分野のマジック・クアドラント**」において、「ビジョナリー」に選出されました。



設備資産管理(EAM)

IFS 設備資産管理 (EAM) は、資産のライフサイクルを通じた管理に必要な機能を提供し、資産および資産情報の管理コストを削減します。

また、信頼性重視保全、予防保全、要員管理、プロジェクト管理、設備総合効率 (OEE)、ならびにモビリティを実現する強力なツールを提供します。保守在庫、文書管理および契約管理、エンジニアリング、財務管理などを含む IFS EAM ソリューションによって、破壊的な市場の変化の中で事業継続性を維持し、Industry 4.0 がもたらす機会を享受できます。

IFS は、2020 年と 2021 年の IDC MarketScape の「SaaS およびクラウド対応資産集約型 EAM アプリケーションベンダー評価***」において「リーダー」に位置づけられました。

*Gartner, Magic Quadrant for Field Service Management, Jim Robinson, Naved Rashid, 6 July 2020

**Gartner, Magic Quadrant for Cloud ERP for Product-Centric Enterprises, Tim Faith, Duy Nguyen, Denis Torii, Paul Schenck, Christian Hestermann, 22 June 2020

***IDC, IDC MarketScape: Worldwide SaaS and Cloud-Enabled Asset-Intensive EAM Applications 2020-2021 Vendor Assessment, Juliana Beauvais, John Villalí, Reid Paquin, Andrew Meyers, Kevin Permenter, November 2020 DOC# US46261320

ガートナーは、ガートナー・リサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高のレーティング又はその他の評価を得たベンダーのみを選択するようにテクノロジーユーザーに助言するものではありません。ガートナー・リサーチの発行物は、ガートナー・リサーチの見解を表したものであり、事実を表現したものではありません。ガートナーは、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の責任を負うものではありません。

業種のニーズに特化

業種ごとの業務プロセス、システム、課題を理解すること—これにより、個々の業種のお客様に真の価値を提供できるようになります。

私たちのビジネスは、数十年前に、最初のお客様の拠点の外にテントを設営し、ソリューション開発にあたることから始まりました。このユニークな経験は、私たちの注力する業種における継続的な取り組みを形作り、私たちが今でも原点に忠実であり続けていることを意味します。

今日では、このように業界と顧客に焦点を当てることで、業界固有の課題に取り組み、革新的で洞察力のあるソリューションを提供し、お客様のビジネスを支援することで、価値を提供しています。

本当に大切なサービスの瞬間を提供する

いかなる業種にとっても大切なことは、「サービスの瞬間」です。IFS Cloud は、サプライチェーンや生産からアフターセールスやサポートに至るまで、お客様の中核的なビジネス活動を、顧客を喜ばせるより大きな「サービスの瞬間」に融合します。これを念頭に置いて、IFS Cloud は特定の業界の課題に対応し、デジタルトランスフォーメーションを容易にするために構築されています。

IFS Cloud は、企業のエコシステムの重要な一部として開発されており、業界に特化した機能と柔軟性により、迅速な価値創造を支援します。

個々のプロセスの改善を検討している場合でも、高度な戦略的意思決定のサポートを必要としている場合でも、IFS Cloud は、お客様のビジネスニーズに迅速に対応できるように設計されています。

IFS Cloud には、より効率的な実装を支援するための業界に特化したアクセラレータと、情報の視覚化と意思決定を支援するためのロビー画面、レポート、ダッシュボードが付属しています。また、モジュール・ベースの機能により、お客様のニーズやビジネスモデルの変化に応じて、IFS ソリューションを拡張および強化することができます。

独自の専門知識と経験



楽しい体験の世界へようこそ



スマートフォン向けのコンシューマーアプリであれ、デスクトップ上のビジネスシステムのダッシュボードであれ、ソフトウェアを使うのはユーザーです。ユーザー・インターフェースの設計とその結果得られるユーザー・エクスペリエンスは、効果的にテクノロジーと関わり、活用し、適応するための基礎となります。

効果的で使いやすいツールは、協業やユーザーの積極的な関与を促進し、ユーザーパフォーマンスを向上させます。これにより、エンドユーザーへの迅速かつ効率的な対応が可能になり、約束を履行するために必要な情報を確実に把握できます。

IFS Aurena(IFS オリーナ)のユーザーエクスペリエンスは、仕事やビジネスをより効率的に行うのに役立ちます。最高のコンシューマ向けソフトウェアのような操作性を提供するだけでなく、複雑なシナリオや大規模でデータが豊富なエンタープライズ環境で動作するように設計されています。

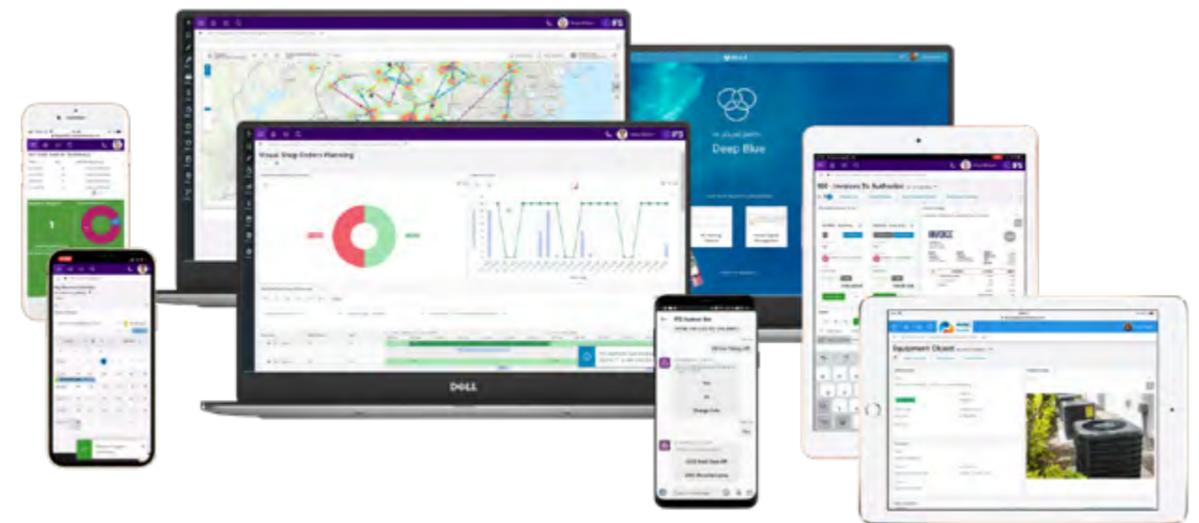
IFS Aurena は直感的に使用でき、個々のユーザーが最も関連性の高い情報にアクセスできるように容易に構成できます。特定のワークフローで何が最も重要であるかを把握しているのはユーザーだけです。IFS Aurena を使用すると、その情報を前面に表示できるため、任意のデバイスで、タスクの優先順位を設定したり、情報から得られた知見と必要なアクションを組み合わせたりできます。

レスポンスな設計

IFS Aurena は、ブラウザ上で使用でき、画面サイズに応じて表示できるように設計されているので、大型のデスクトップモニター、ノートパソコン、タブレット、スマートフォンなど、現在の作業環境に自動的に適応します。1つの作業環境から別の作業環境へシームレスに移行でき、個別に最適化されたバージョンにより、現在使用しているデバイス上で最も適切な表示を実現します。

複雑で多層的なビジネス・プロセスで効果的にタスクを実行をできるように、多くの設計と開発が行われてきました。また、一貫したインターフェイスにより、IFS Cloud 内のある業務領域から別の領域に簡単に移動し、関連する依存関係を迅速に理解することができます。

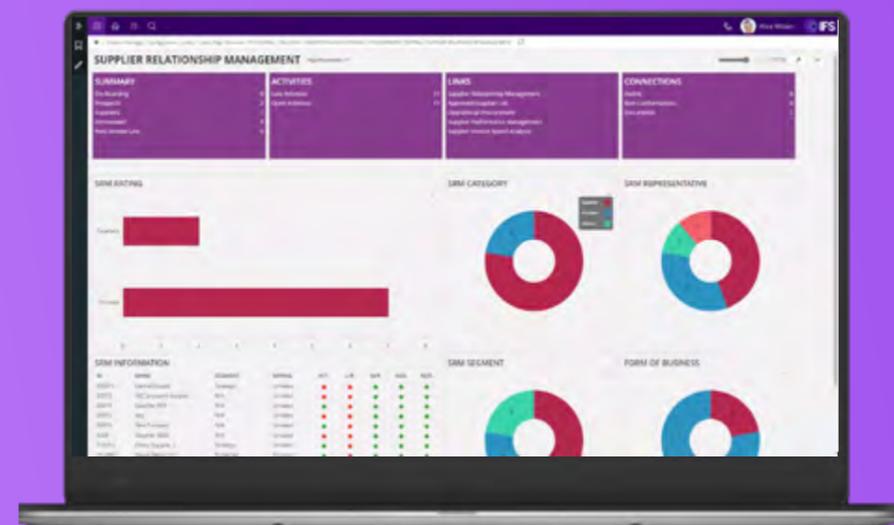
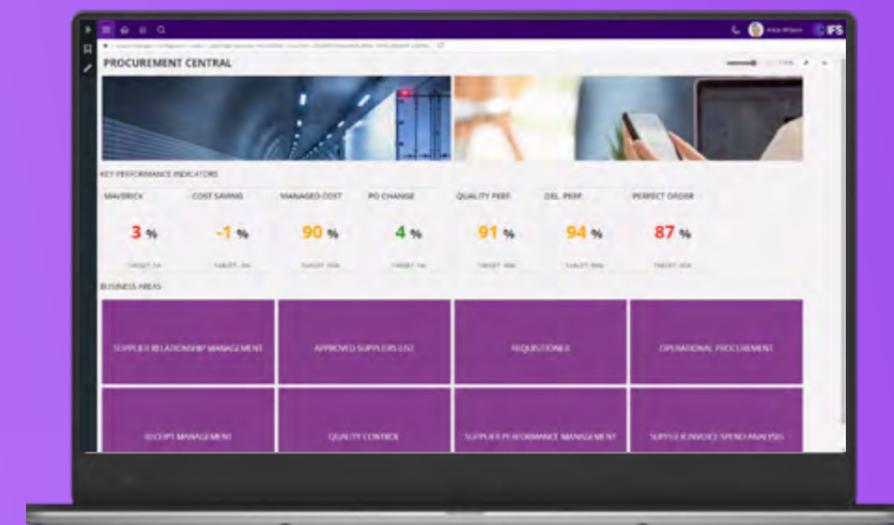
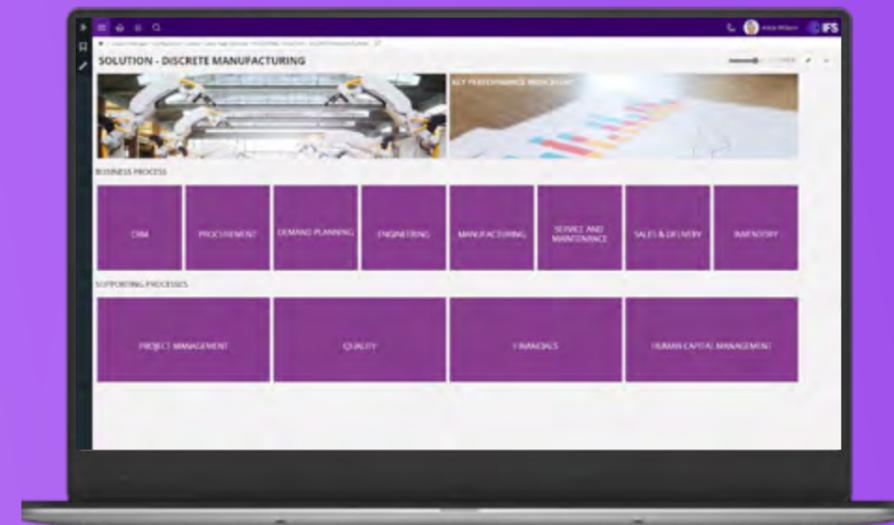
IFS Cloudは、Windows、Mac、iOS、Android デバイス上のブラウザで利用可能です。



ロビーは常に優先事項を知っています

IFS ロビー (IFS Lobby) は、仕事に必要な重要情報を一目で確認できる IFS Cloud の出発点です。各ロビーは、ユーザー個々の役割とプロセスに応じてパーソナライズされた環境で、適時に必要な情報にアクセスし、機能を利用できるよう設定できます。

各ロビーは、ユーザー個々の役割とニーズをサポートするように設計されており、主要なソリューション、業界のベスト・プラクティスや知識と経験が組み込まれています。生産性の向上と迅速な意思決定に最適な環境を提供するために、関連する KPI、通知、ToDo リストのアラートなどが優先順位付けされ、表示されます。





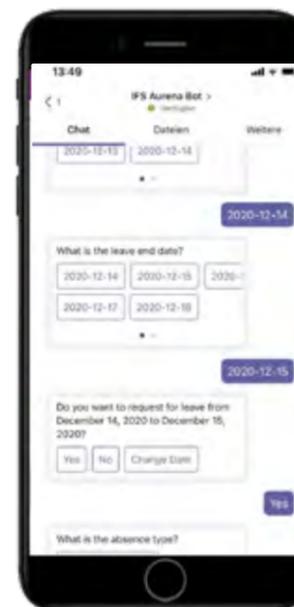
組み込み型のセルフサービス機能

問い合わせ、リクエスト、フルフィルメントプロセスを迅速化し、最新の情報にアクセスできるようにすることで、ワークフローを効率化できます。

人工知能 (AI) を利用したチャットボット、音声認識、自然言語処理 (NLP) を導入することで、アプリやレスポンスな UI を使用してタブレットやスマートフォンでタスクを実行できるだけでなく、セルフサービス機能を使用できます。

たとえば、IFS Aurena の拡張機能である IFS Aurena Bot (IFS オーリーナ・ボット) では、テキストまたは音声の自然言語を処理して日常的なタスクのサブセットを実行できます。Microsoft Teams や IFS Aurena といったメッセージングチャネルを通じて、対話形式でチャットボットとやり取りすることができます。

IFS Aurena Bot を使うと、アプリケーション自体にログインしていないときでも、チームの空き状況を確認したり、休暇を申請したり、勤務時間や経費を報告したりといったタスクを素早く実行できます。



移動中やオフライン時に使えるネイティブアプリ

IFS Aurena のレスポンスデザインにより、お客様のビジネス環境で IFS Cloud を最大限に活用することができます。また、デバイスハードウェアとの統合が必要な場合や、インターネット接続できない場合には、フィールドサービス、メンテナンス、CRM、時間や経費の報告、承認、倉庫データ収集などの特定の業務向けにオフライン対応モバイルアプリを提供しています。

自社のものにする

サプライヤ、顧客、サブコンストラクタとの協業より、ビジネスの繋がりはますます広がっています。これに伴い、自社のブランドを表現し、維持できる基幹業務アプリケーションを求めるニーズが高まっています。

IFS は、B2B 販売管理、調達管理、サービス管理、製造の外注管理、文書管理など、すぐに利用できる B2B (企業間取引) 向けソリューションを提供しています。IFS Aurena では、色やロゴなどのブランドに重要なアイテムを設定する機能を提供しているため、サービスエンジニアが署名のために顧客にアプリケーションを提示するときや、B2B ソリューションの使用画面で自社ブランドを表現することができます。

必要なときに必要な機能を

IFS Cloud は、特定の業種や業務分野に特化したソリューションを通じて、IFS の業界トップクラスの機能をすべて、ひとつの製品とサポートプラットフォームから提供しています。お客様は、ビジネスの要件に合った機能を選択し、導入することができます。さらに、将来、ビジネスの拡大やニーズの変化に応じて機能を追加していくことができます。

顧客関係管理 / CRM	コマース	会計管理	人材管理	プロジェクト管理	調達管理	生産管理	サプライチェーン管理 / SCM	サービスマネジメント	設備資産管理	航空整備
プロアクティブ顧客エンゲージメント管理	カタログ管理	会計ルール	従業員・組織管理	エンジニアリング&設計	戦略的計画	販売事業計画	需要予測	計画&予測	計画・実行管理	マルチホライズン計画
オムニチャネルコンタクトセンター	取引協定管理	総勘定元帳&パラレル会計	採用管理	販売契約・外注管理	仕入先関係管理	資材&資源計画	サプライチェーン計画	コールセンター	運用・保守管理	フリート&資産管理
リード管理	ストアフロント管理	固定資産管理	資格要件&能力開発管理	契約変更管理	サプライチェーン供給	計画&スケジューリング可視化	倉庫管理	契約・保証管理	資産パフォーマンス管理	ライン整備管理
営業案件管理	ストアフロント・コネクター	買掛管理&売掛管理	安全衛生管理	プロジェクト計画・実行管理	調達管理	製品見積管理	在庫補充計画	スケジュール最適化&作業割当	保全計画	航空機MRO
連絡先管理		電子請求	経費管理	資源管理	契約管理	受注組立生産	受注オーダー管理	サービスオーダー管理	B2B契約管理	複合型機器MRO
キャンペーン管理		プロジェクト会計	勤務時間管理	プロジェクト型生産	仕入先用セルフサービス	加工/組立型生産	入出荷管理	モバイル作業管理	GIS	構成品MRO
エンゲージメント・スタジオ		キャッシュフロー分析	従業員&管理者用セルフサービス	建造&据付		バッチ・プロセス生産管理	レンタル品管理	サービスロジスティクス	文書管理	オフライン・オペレーション
自動化&セルフサービス		事業計画	統合給与管理	プロジェクト会計管理		繰返生産管理		コントラクター管理		技術情報管理
		連結会計		プロジェクト報告・請求管理		品質管理				航空資材支援
		財務報告&分析		リスク管理		サステナビリティ管理				品質信頼性管理&規制対応

“さまざまな IFS のモジュールを使用することで、必要に応じて容易に新しい機能を評価および追加できます。この際、追加の統合やメンテナンスは不要です。私たちは IFS を通じてビジネスの発展に集中でき、専門家である IFS 自身が私たちのシステムを管理することができます。”

Roxtec 社
ERP ファイナンススペシャリスト / プロジェクトマネージャ
Leif Knutsson 氏

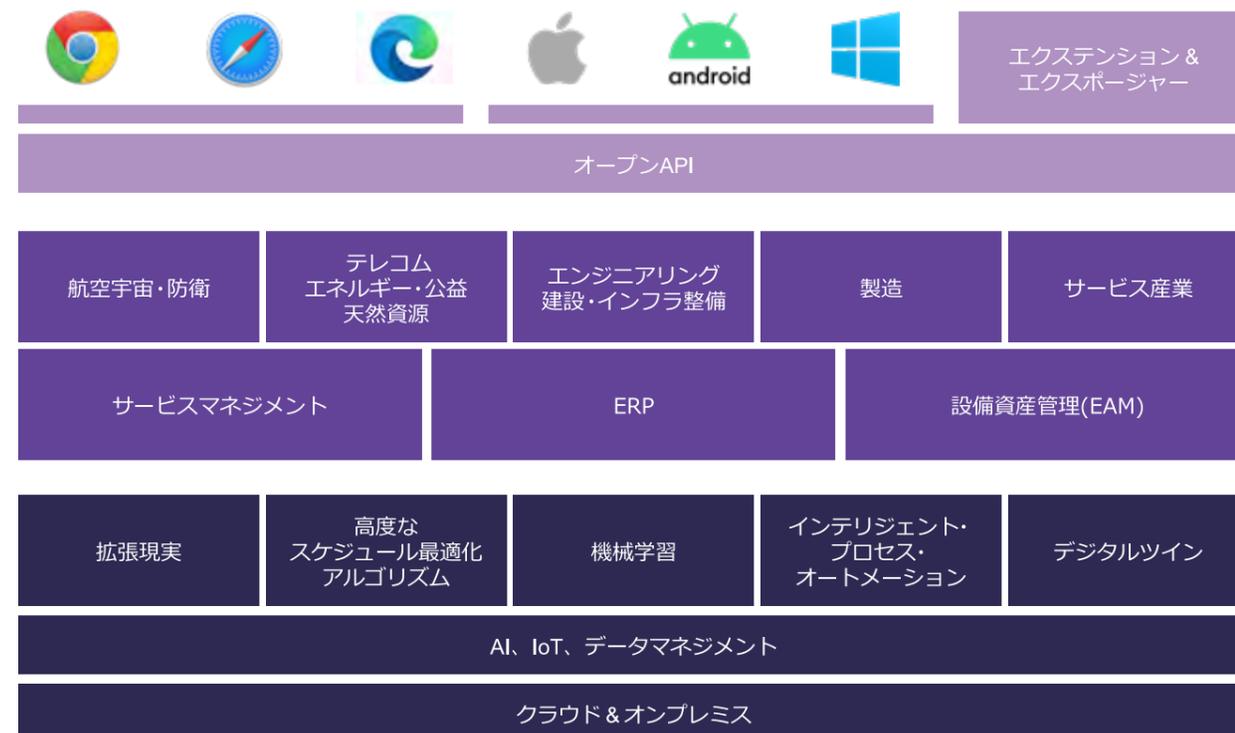
変化のために構築された 組込型のイノベーション

IFS Cloud は、ビジネスに革新と生産性向上のためのエクスペリエンスをもたらす単一のテクノロジープラットフォーム上に構築されています。

直観的なユーザーエクスペリエンス、100% オープンな API を使用した統合と拡張機能、インテリジェントなプロセス自動化機能、機械学習 (ML) および最適化機能、レポート機能、分析機能はすべて、同じプラットフォームを通して IFS Cloud のすべての領域に適用されています。これにより、お客様は、使用する IFS Cloud の機能の数に関わらず、一貫して革新的な技術による効果を楽しむことができます。

また、このプラットフォームは、お客様のソリューションライフサイクルを完全にサポートし、お客様が IFS Cloud を通じてビジネスを行うために必要なセキュリティを確保し、信頼性を維持します。

- ✓ 1つのプラットフォーム
- ✓ 業種に特化した豊富な機能
- ✓ 組み込まれた革新技術
- ✓ オープンで容易な統合
- ✓ レジデンシーを選択可能



クラウドの選択と 移植性および一貫性

IFS Cloud は、幅広い業務を支援するクラウド型アプリケーションを最大限に活用できるように設計されていますが、ビジネスによっては、厳格なセキュリティが求められ、他の導入形態が必要になる場合があります。IFS Cloud ソフトウェアの導入形態は、IFS が提供するクラウド・サービス上で稼働される完全な SaaS 型モデルから、お客様自身で導入し、データの保管場所を管理するモデルまで、さまざまです。IFS Cloud は 3 つの方法で導入できますが、どの方法を選択しても、まったく同じ機能やソリューションを利用でき、導入方法による差異はありません。アップグレードのタイミングを強制したり、カスタマイズ方法を制限することはありません。

• **クラウド:** IFS のクラウド環境でホストされます。お客様はサービスに接続し、利用するのみです。他の管理は IFS が行います。

• **リモート:** パッケージ化された IFS Cloud ソフトウェアを提供します。クラウドもしくはオンプレミスに関わらず、サポートしているプラットフォーム上に展開し、運用できます。

• **自己管理型:** コンテナやデータベーススクリプトなどのソフトウェア成果物を提供します。クラウドまたはオンプレミスで、お客様自身で導入し、運用できます。

また、IFS Cloud は移植性を考慮して設計されているため、オンプレミスからクラウドへ移行したり、その後クラウドからオンプレミスへ戻すこともできます。つまり、最初のデータの保管場所の選択に縛られず、さらに将来の要件や規制の変更にも柔軟に対応することができます。





いつでも最新の機能を セキュアな環境で

テクノロジーの変化やシフトは急速に進んでおり、時代遅れのソフトウェアというものは、古い業務慣行を支援し、イノベーションの適用を妨げるものです。さらに悪いことには、古いソフトウェアとは、セキュリティパッチの適用されていないシステムであり、セキュリティ上のリスクにつながるものです。

IFS Cloud では、年 2 回の新機能のリリースにより、最新の機能や改善点を迅速に利用でき、変化する IT 環境に対応することができます。これらのリリースは、毎月のサービスアップデート、修正およびセキュリティパッチによって補完され、ソフトウェアのあらゆる段階で堅牢性と安全性が維持されます。

リリースやアップデートの頻度が高いほど、ビジネスへの影響も少なくなります。大幅なダウンタイムが発生する可能性があるため、大規模なアップグレードを 2-3 年ごとに行うのではなく、機能のアップグレードをより小規模で時間のかからない手順で頻繁に行うことができます。

IFS Cloud はまた、アップデートのタイミングについて選択肢を提供することで、将来の計画を立て、ビジネスの混乱を軽減することができます。毎月の更新はセキュリティを確保するためのルーチンとして適用されますが、機能リリースはビジネスに最適なタイミングで適用できます。



変化を通じたサポート

IFS ライフサイクル・エクスペリエンス (IFS Lifecycle Experience) は、変化を促進するための取り組みです。ソフトウェアの調査、定義、構築、使用という 4 つの主要な反復的なライフサイクル・ステージがあります。これらのステージを継続的なサイクルで処理することで、各ステージから現実世界のビジネス価値を最大限に引き出すことができます。IFS Cloud には 4 つのコラボレーションツールがあります。

• **ビルドプレイス:** ビルドプレイスはクラウド型のサービスであり、お客様やパートナーと協力してソリューションをカスタマイズし、構築することができます。これにより、IFS の技術革新やソフトウェア更新を提供できるだけでなく、お客様独自の技術革新をより迅速に適用できます。ビルドプレイスでは、マスター・リリース・リポジトリ (IFS Cloud のすべてのリリースとサービスアップデートを含む) とお客様独自のソリューション・リポジトリが統合されています。これにより、ソースコードの追跡、開発および品質保証のための環境の管理、配信の自動化が可能になります。

• **ライフサイクル・エクスペリエンス・ポータル:** ライフサイクル・エクスペリエンス・ポータルでは、ビルドプレイスへの単一のエントリー・ポイントを提供することで、ソフトウェアの実装と更新のライフサイクルを管理できます。ライフサイクル・エクスペリエンス・ポータルを使用して、コンサルタントやパートナーにシステムへのアクセス権を割り当てることができます。さらにポータルを通じて、さまざまなテスト環境と本番環境の間で開発を体系化することが容易になります。

• **開発者ポータル:** 開発者ポータルは、顧客やパートナーを含む IFS プラットフォーム上のすべての開発者に、最新のツール、ドキュメント、ベスト・プラクティス・ガイドへのアクセスを提供し、彼らが自信を持って新しい技術を導入できるようにします。

• **カスタマーポータル:** カスタマーポータルでは、クラウド導入のステータス、サポートチケットの記録と管理機能、パフォーマンスと使用率に関する多数の指標に直接アクセスできます。



オープンで統合が容易な デジタルバックボーン

IFS Cloud は、デジタルトランスフォーメーションの中核を担うように構築されています。しかし、IFS は、当社のソリューションに変革を起こすためのテクノロジーを組み込むのと同じように、お客様がこの上にさらなる革新を起こしたいと考えていることを理解しています。特定のタスク向けのアプリでソリューションを拡張するためにローコードプラットフォームを使用するにせよ、機械学習モデルで使用するためにデータを引き出すにせよ、ますますボーダレスになっている自動化された世界では、コアソフトウェアをすぐに連携と拡張できるように構築する必要があります。

このような理由から、IFS Cloud は業界標準に基づいたオープン API を中心に構築され、IFS Cloud ができることはすべて、オープン API を通じて行うことができます。これにより、コア・アプリケーションを、広範なアプリケーション環境だけでなく、多種多様なプラットフォーム、ツール、データ・ソースなど、社外にも接続して拡張することが容易になります。

すぐに使える イノベーション

常に変化する世界では、新しいツールやテクノロジーを適用してメリットを得ることは、非常に困難です。IFS は、明確なビジネス・ユースケースによって検証された革新性を提供し、既存の IFS 機能や新しいテクノロジーの価値を引き出すことができます。IFS Cloud を使用すると、IoT、拡張現実 (AR)、複合現実 (MR)、人工知能 (AI)、機械学習などの高度なテクノロジーの効果을すぐに享受できるため、ビジネス全体にわたって最適化、自動化、予測、および連携を強化できます。

IFS Cloud は、これらのテクノロジーを当社のプラットフォームに直接組み込まれた「アプリケーション・サービス」として提供します。これは、当社の製品全体にわたってさまざまなビジネス・プロセスやシナリオで再利用できる汎用的なテクノロジー主導の機能です。大規模な開発やシステム統合作業が不要なため、API アプローチと合わせて、最新のテクノロジーをより実用的かつ低コストで活用できます。

“

私たちは、競合他社よりもスマートで迅速なビジネスを可能にするテクノロジーとプロセスを常に探しています。IFS Cloud は、実用的で安全な方法でイノベーションを適用し、運用できるプラットフォームを提供します。IFS の業界特化型機能と組み合わせることで、お客様により多くの価値を提供しながら、競合他社に打ち勝つことができます。”

Cimcorp社
テクノロジー・ディレクター Jyrki Anttonen氏

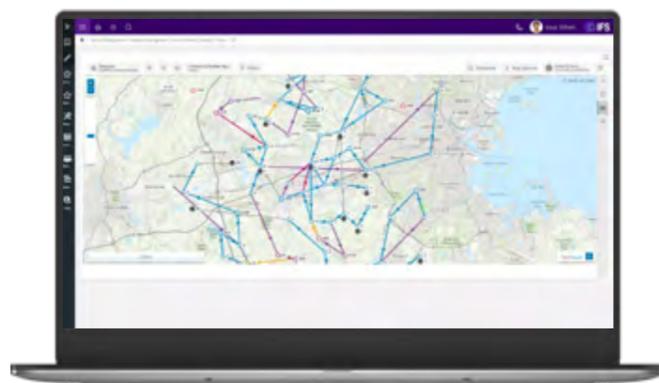
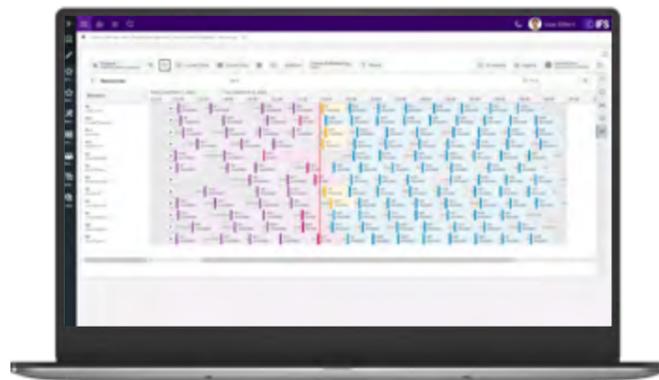
最適化、自動化、 予測と対話

インテリジェントなスケジューリングと最適化

IFS の高度なスケジューリングと最適化機能は、最も洗練された最適化アルゴリズムを使用して、迅速なモデリングと意思決定を可能にします。このプロセスは通常、何千ものリソース、アクティビティ、ワークフローを対象とし、エンジニア、リソース、お客様の制約条件に対して数十億とありもの選択肢があります。

このツールでは、リアルタイムでの変更に対応させることで、常に計画とスケジュールを最適化し、意思決定の向上と効率化、顧客への応答時間の改善を実現します。また、異なる計画オプションを柔軟に組み合わせることができるため、計画要件に最適な構成を見つけることができます。

この機能は API 経由でもアクセスできるため、既存のシステムとの統合が容易になり、お客様の大規模な IT エコシステムでこの強力な機能をすぐに利用できるようになります。



自動化による効率化

自動化により効率を向上させることで、時間とリソースを節約できる機会は数多くあります。たとえば、事前定義されたワークフローを利用して、レビューや承認などのプロセスを自動化できます。ビジネス・プロセス・オートメーション (BPA) とは、このようなワークフローを自動化するテクノロジーを使用しながら、大規模で複雑なビジネスプロセスを実行することです。新しいワークフロー・デザイナーを使用することで、ビジネス・プロセスの自動化と合理化を迅速かつ容易に行えるようになりました。

ワークフロー・デザイナーを使用すると、プロセス自動化ステップを視覚的にマッピングできます。プロセスの自動化が API とイベント・フレームワークに組み込まれたことで、ソフトウェア開発者でなくてもソフトウェアをカスタマイズして構成できるようになりました。ビジネスプロセスモデリング表記法 (BPMN) を使用すると、システムをより視覚的に構成できます。

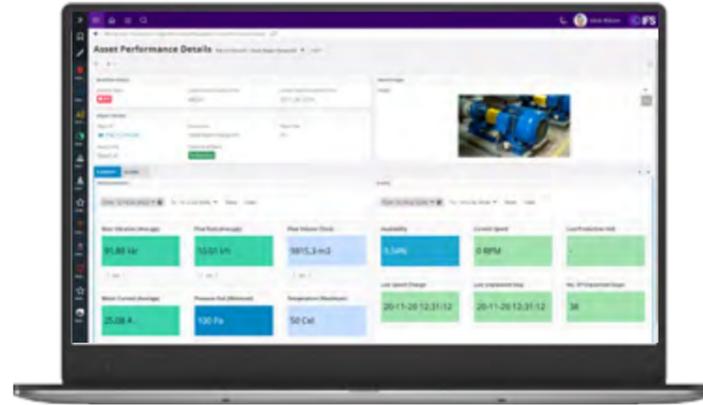
さらに、IFS は人工知能 (AI) による自動化を推進し、機械学習 (ML) モデルを提供することで、顧客プロセスを可能な限り容易に支援しています。ML プロセスのすべての側面を自動化する強力な機械学習サービスを開発しました。データの前処理と自動化されたモデルのチューニングから、モデルの展開と継続的な監視まで、ユーザー自身のデータに基づいた ML モデルを作成するためにデータサイエンティストは必要ありません。



機器に関する洞察と措置

IFS の IoT ソリューションは、IoT の導入をより迅速かつ容易に行えるように設計されています。IoT ビジネス・コネクタは、取り込んだデータやインサイトに基づいて、IFS のアプリケーション内で次に必要なアクションを自動的に生成するための迅速な手段を提供するものです。取り込んだ IoT データを既存の IFS のマスターデータと組み合わせ、機械学習や AI を利用して強力なユニークな IoT/IIoT ユースケースを実行できます。

センサの読み取り値や測定値を表示することで、IFS の設備資産の監視機能を、外部システムや既存のデータベースを含むさまざまなデータソースと組み合わせることができます。受信したデータが分析されて保存されると、IFS IoT コントローラーでは、あらかじめ定義されたプロセスフローに基づいて、適切なアクションを自動的に実行します。マニュアル操作は不要です。



“ お客様の問題により迅速に対応できるようになりました。IoT プロジェクトにおいて、IFS は協力的で、私たちが何を求めているかを理解し、私たちのニーズに迅速に対応できるように話を聞いてくれました。

Anticimex社
CEO Jussi Ylinen氏



必要に応じてリモートで専門知識を提供

IFS Cloud には、協業を強化するためのアプリケーションサービスが組み込まれています。IFS リモートアシスタンスは、貴社とお客様が設備資産をリモートで据付、運転、診断、保全および修理できるよう支援します。

拡張されたコラボレーション機能により、製品の専門家は、拡張現実機能（マージド・リアリティ）を通じて、現場のスタッフや顧客と経験を共有できるようになります。これにより、誰もが既存のモバイルデバイスを使って、リモートでリアルタイムに共同作業できるようになります。ハンドジェスチャーや画像共有などにより、専門家は遠隔地から修理方法を指示し、経験の浅い技術者や顧客自身に修理を依頼できるようになります。

顧客の問題にリモートで対応することで、現場にフィールドエンジニアを派遣するよりも迅速に、コストを削減しながらサービス・レベルを向上させることができます。また、新人スタッフを現地に派遣し、たとえ問題がスタッフの能力を超えたものであったとしても、彼らは修理サービスを完了することができ、初回訪問解決率を向上させることができます。



IFS リモートアシスタンスの導入をサポートしてくれた IFS のチームの対応に非常に満足しています。ソリューションの本稼働までに要する時間は非常に短いものでした。

Munters社
グローバル・カスタマー・サービス担当ディレクター
Roel Rentmeesters氏



IFSについて

IFSは、ビジネスソフトウェアのリーディング・プロバイダーとして、「ものづくり」、「サプライ・チェーン」、「設備の維持管理」、「アフターサービス業務」を支援するためのソリューションを、世界各地の企業に提供しています。各産業に深く精通したIFSのコンサルタントと業界固有の要件に対応した当社の製品は、お客様に高く評価されています。現在、IFSは4,000人の従業員を擁し、IFSのソリューションは全世界で10,000社を超えるお客様に導入されています。IFSは世界各地の直営拠点やパートナーとともに、これらのお客様を支援しています。

エンタープライズソフトウェアソリューションがお客様のビジネスにどのように役立つかについては、ifs.comをご覧ください。

#MomentOfService

お問い合わせ

Americas
+1 888 437 4968

Asia Pacific
+65 63 33 33 00

Europe east
+48 22 577 45 00

Europe Central
+49 9131 77 340

Uk & Ireland
+44 1784 278222

France, Benelux and Iberica
+33 3 89 50 72 72

Middle East and Africa
+971 4390 0888

Nordics
+46 13 460 4000

IFSジャパン株式会社
〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26-1 セルリアンタワー15階
e-mail info.jp@ifs.com
phone 03 4360 9269

本資料に記載されている情報は、IFS社の製品機能や技術に関する将来の見通しを含み、今後予告無しに変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。また、本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、内容にいかなる確約や保証を与えるものではありません。IFSおよびIFS社のすべての製品は、IFS社の商標です。その他記載された会社名、商標名は各社の商標または登録商標です。Copyright © 2021 Industrial and Financial Systems, IFS AB.